
幼い神様と一方通行のエスケープ

長門 輝弥

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幼い神様と一方通行のエスケープ

【Nコード】

N2135U

【作者名】

長門 輝弥

【あらすじ】

引っ込み思案の俺は大学で友達を作ることが出来ずにいた。しかも周りには俺とは縁が無い「リア充」ばかりで、その環境に窮屈さを感じていたのだった。鬱になりかけていた俺はある日の大学からの帰り道に捨てられた一匹の猫を見つける。俺はその猫に話しかけた。「どこか遠い場所に行きたい」するとその猫が「その願い叶えてやるっ」と言いながら、幼い少女の姿へと化けた。なんとなくつぶやいたその言葉が俺の人生を大きく変えてしまったのだ。

華の大学生活

俺の周りはリア充だらけである。

リア充…、この場合のリア充は彼氏彼女が居る奴らを指す。

家に帰っても兄と妹はリア充。

従姉妹と会ってもリア充。

大学に行ってもリア充。

中学高校時代の友達に会ってもリア充。

リア充リア充リア充リア充!!!!!!

俺は正直イライラしているのと同時に人生負け組の様な気がして若干の鬱になっている。

なぜ周りの人間はこうも簡単に彼女彼氏を作れるんだ。

聞いた話によれば、それは何番目の彼氏彼女だとか。

ふん、そんなに相手をコロコロ変えて、そんなものに愛などあるものか！

それに、なぜ恋人居ないと負け組なのだ！その空気がまずおかしい！

なぜ俺には恋人がいないのか。

好きな人がいないからだ！

かわいいから付き合う、なんとなく作りたい、なんてのは低俗な恋だ。

いや、恋とすら言えない。

ノリで付き合うものに愛など存在しない！

所詮は見た目に恋しているだけだ、かわいければ、かつこよければ誰でもいいのだろう。

その人じゃないといけない理由なんて何一つなくせに、勝ち組風情か、クソツ！

そんなの恋愛でもなんでもねえ！！

所詮お前らの恋愛は趣味の延長線にあるものなんだよ！

と、現在18歳童貞の俺が申しております。

情けない、負け犬の遠吠えである。

いやいや、俺の一体どこが負け犬だ。

俺にはただ好きな人が居ないだけであつて、故に恋愛が出来ないのだ。

付き合えそうだから付き合ったとか、かわいいから付き合いたいとか、そんな低俗な奴らと一緒にしないで欲しい。

そうだ、彼女がいないからなんだって言うんだ。

18歳で童貞だからなんだって言うんだ。

童貞捨てたくて彼女を作るわけじゃない。

所詮体目当て、恋人をブランド品としか思っていないクソリア充共と同じになるより、童貞でいた方がよっぽどマシだ。

大学生になって3カ月目に突入する時期だった。

インドアで、引っ込み思案でしかもオタクな俺は大学でなかなか友達を作れずにいた。

それでも頑張つて、昼飯は同じ学部の奴らと一緒に食べるようになったが、それがまるで金魚の糞であることは明らかで、ストレスを感じていた。

そいつらとは趣味が合う訳でもなく、ただ単にぼっちだと思われたくなくて俺はそいつらについて行くのだ。

本当はこんな奴らと一緒に行動したくはない。

しかし賢く大学生活を送りたいなら、初めて躓く訳にはいかないのだ。

初めに躓き、それなりの人間関係を築くことができなければ、今後俺と他の奴らの距離は開いていくに違いない。

それだけは避けたかった。

孤独なまま4年間を過ごすのは痛すぎる。

サークル活動には入らなかった。

要は、俺が臆病者だからだ。

それに、大学にいるよりかは、家にいた方がずっと良い。

学部の歓迎会にも参加せず、その日の講義が終了したら即下校。

講義の時に「一緒に座ろうぜ」と声をかけてくる人がいなければ「隣良い?」と聞けば予約されている場合が多い。3人座れる机に1人だけ。良くある。

結局のところ、俺は独りぼっちなのだ。

親からの「大学は楽しい?」という質問に答えるのが辛い。でも「楽しい」と答える他になんて答えられないんだ。

この自分に嘘をつく行為にもストレスが溜まる。

華の大学生活だと思ったら、その逆。

期待した分だけショックが大きいのだ。

そして、今回の事件が起こったのだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2135u/>

幼い神様と一方通行のエスケープ

2011年10月6日05時49分発行